

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他の補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市青少年育成協議会補助金 市内51地区の青少年育成協議会が、青少年の健全育成、非行防止、社会環境浄化、青少年問題に関する研修、調査、広報紙の発行などの活動を行えるよう、補助金を交付する。							
款・項・目	教育費 生涯学習費 青少年育成費							
所属等	教育委員会 生涯学習推進課				電話(025)226-3277			

年度		令和5年度(1年目)		令和6年度(2年目)		令和7年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	2,495		2,495		2,495	
	決算(千円)	2,495		2,495		2,495	
補助率		91/100		90/100		94/100	
目標		市内51地区の青少年育成協議会が健全育成活動、街頭育成活動、環境整備活動のいずれかを実施。 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上	100.0%	51地区	100.0%	51地区	100.0%	51地区
	達成率80%以上						
	達成率50%以上						
	達成率50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		総会資料、広報紙等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a~fにおける取組> 対象経費を市育成協議会の事業のみとしているが、各地区育成協議会の補助金対象事業を含めて計算した場合は、補助率40%となることから、今後申請の際、徹底して指導を行う。				
	<g~hにおける取組>				
目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善(補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② 継続 ③ 廃止					
①~③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 自主財源が乏しい各地区の青少年育成協議会の活動を支援し、市内全地区で青少年の健全育成や非行防止、社会環境浄化、青少年問題に関する研修、調査、広報紙の発行などの活動が行えるよう、今後も補助金の交付を継続する。					